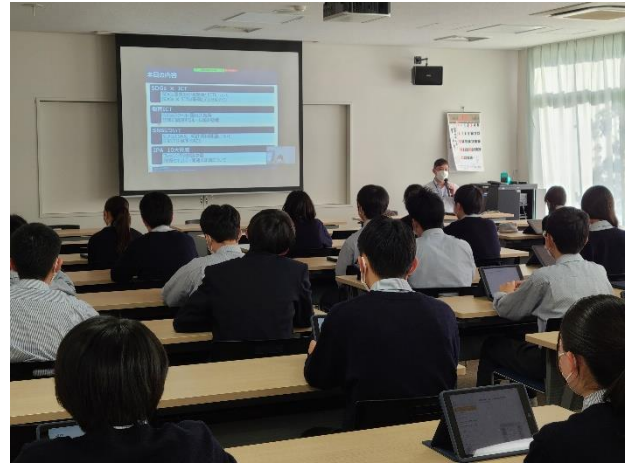


○文教大学 池辺教授による講演会の様子と生徒の感想



☆受講した生徒から文教大学の方へのお礼と感想

1年 Y.Tさん

今日は、文教大学情報学部の池辺正典教授に「タブレット・スマートフォンの利用方法について ～アプリの利点と危険性～ SDGs・グローバル経済のしくみ」というテーマでお話を伺いました。

タブレットやスマートフォンの利用方法だけではなく、そこからさらに1歩踏み込んだ「法律」に関するお話も聞くことが出来ました。「SDGs×ICT」については、近年市場規模では1,331兆円のうち173兆円がICT関連の会社となっていることが分かりました。また、個人的に興味があったのは、「Lアラート」という災害情報共有テロップです。災害時にテレビに表示されるL字のテロップが、これに該当するそうです。さらに、Jアラートとも連携していて、Lアラートの管轄は総務省、Jアラートの管轄は消防庁になっています。僕も以前から「あのテロップは各テレビ局が作っているのかな」と疑問に思っていたので、今日説明を聞くことができて良かったです。

その他にも、教育ICT-GIGAスクール構想のことやインターネット犯罪について、IPA 10大脅威というテーマでお話を聞きました。近年の事件を受けてTwitterでもポリシーが改定されたり、刑法改正でグルーミングに関して議論されたりしていることが分かりました。IPA 10大脅威では、今年個人部門で1位となった「フィッシングによる個人情報等の詐取」に合わないために、ドメインに注意することを教えていただきました。また、2位の「ネット上の誹謗・中傷・デマ」の対策として、プロバイダ責任制限法が10月1日に改正され、情報開示がよりスムーズになったそうです。僕はそもそもこのような法律があることさえ知らなかったもので、驚きました。今日の講演を伺って、今後、情報化社会で生きていくためには、もっと法律などの知識を身につける必要があるなと思いました。

1年 K.Sさん

ICTやSNS、IHCについて多くのことを知ることができました。

「情報学部」では、開講講座の種類が豊富で内容も充実していることに驚きました。2000年にIT基本法が制定されたり、デジタル庁が内閣に置かれたりと、近年政府がデジタルに目を向けていることが分かりました。マイナンバー制度やGIGAスクール構想も、政府が社会をデジタル化するために行なっていることであり、私たちの生活の身近な部分につながっているのだなと思いました。また、SNSのトラブルの件数は私が思っている以上に多く、少し不安に思いました。しかし、神奈川県警がTwitterアカウントを確認したり、リプライを送ったりと様々な取り組みを進めていると知り、少しだけ安心しました。さらに、私たち自身がトラブルの種類・傾向・情報セキュリティの知識を身につけて、トラブルの対応力を養うことが大切だということも実感しました。他人事のように思うのではなく、安全性が確認できないサイトは証明書やドメインを見たり、必要であれば相談機関に相談したりするなど、自分のこととして捉えたいと思います。



☆リモートで聴講した生徒から文教大学の方へのお礼と感想

1年 A.Hさん

今回の講演の中で、教育 ICT についてのお話が最も印象に残った。

中学 1 年生が終わる頃、新型コロナウイルスの影響で突然休校になってしまい、私は友達に会えなくなった。初めは嬉しかったが、休校前は嫌だった授業や部活をやりたくなり、何より友達に会いたいと思った。中学 2 年生になって分散登校になり、徐々に前の生活に戻っていった。久しぶりに全員登校になった日は、休校前に当たり前だった 35 人ほどいる教室が、なんだか落ち着かなったことを覚えている。中学 3 年生のときに再度緊急事態宣言が発出され、また分散登校になってしまった。しかし、中学 2 年生の頃と違ったのは、私たちの手元に Chromebook があったことだ。家にいながらも授業が受けられ、友達と一緒に課題に取り組むこともできた。前年の休校時はただ何もせず家にいるだけだったが、Chromebook があることで少しだけ思い出ができた。新型コロナウイルスのまん延によって GIGA スクールの需要が高まったため、急速に整備が進み Chromebook が使用できたと知り、ありがたく感じた。そして今の技術に感動した。

1年 S.Yさん

今回の講演会では、ICT について様々なことを学びました。

初めに SDGs と ICT の関係性についてです。お話を聞く前は SDGs と ICT はあまり関係性のないものだと思っていましたが、SDGs 達成のためにデジタル技術の活用が不可欠だとされていることを知りました。例えば、温室効果ガス排出量の削減です。ICT を活用したソリューションを用いることによって、2030 年までに世界の温室効果ガス排出量の 20% という大幅な削減が可能だということです。他にも、資源利用の効率化や社会的サービスの提供、日本における SDGs の認知度など様々なことに役立つことを知りました。

次に教育 ICT についてです。僕は中学生の頃からパソコンやタブレットなどの教育 ICT を活用して授業に参加していましたが、なぜ教育 ICT を使って授業を行うのか、使わなくてもできるのではないかと考えていました。しかし教育 ICT を利用することで、画像や動画を活用した分かりやすい授業を行うことができ、生徒の興味・関心を高め学習に対するモチベーションが高まることを知りました。これからはもっと教育 ICT を活用していきたいと思いました。

今回はとても貴重な話を聞くことができ良かったです。ありがとうございました。